

子どもと若者の育ちと学びを 支えられる地域づくりのチャレンジ を募集します！

既存の学校教育になじめない子どもたちの不登校や自尊心の低下、保護者の孤立などが、滋賀県内でも大きな問題となっています。

このたび、特定非営利活動法人碧いびわ湖と公益財団法人東近江三方よし基金は、休眠預金活用事業の「資金分配団体」として「あらゆる子どもの育ちを保障する地域総動」と題した助成事業を行うこととなりました。

あらゆる子どもが安心して、自信をもち、自由に育ち学ぶことができる地域を実現することを目標に、活動を実践される「実行団体」に最長3年間、資金面と非資金面の両面から伴走します。

実行団体を公募いたしますので、応募をご検討くださる団体は、右記の概要にお目通しの上、公募説明会にご参加ください。

ご応募を、心よりお待ちしております。

● 助成事業の概要

事業名 「あらゆる子どもの育ちを保障する地域総動」
-多様な人々の参画で、不登校でも孤立せず育ち学べる地域をつくる-

事業期間 最長3年間（2023年4月～2026年2月を予定）

助成額目安 800万円～2,500万円

対象団体 子ども・若者に育ちや学びの場を提供するとともに、地域の人々のつながりの醸成と、自団体の活動の基盤強化に取り組む団体
※任意団体でも可（条件あり）

対象地域 滋賀県内

募集団体数 7団体程度

公募期間 **2023年1月31日（火）17時まで**

公募の詳細は碧いびわ湖のHPをご覧ください



● 公募説明会

※オンラインも併用しますが、現地参加をおすすめいたします。

12月3日（土） 滋賀県立県民交流センター ピアザ淡海 203会議室

10:00～11:00 滋賀県大津市におの浜1-1-20

TEL 077-527-3315

※駐車場は使用できません。公共交通機関もしくは近隣の有料駐車場をご利用ください。

12月3日（土） 甲賀市立かふか生涯学習館（鹿深夢の森内）学習室2・3

14:00～15:00 滋賀県甲賀市甲賀町大原中886

TEL 0748-88-4100

12月4日（日） 蒲生コミュニティセンター 学習室6（A.B）和室

10:00～11:00 東近江市市子川原町461番地1

TEL 0748-55-0207

12月4日（日） 長浜まちづくりセンター 会議室2（A.B）

14:00～15:00 滋賀県長浜市高田町12番34号（ながはまさざなみタウン内）

TEL 0749-65-6907

事前にお申し込みください
下記QRコードまたは上記HPより

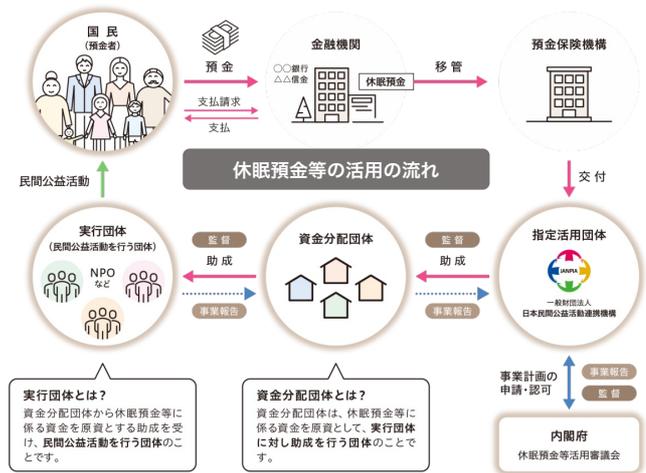


● 休眠預金活用事業とは？

10年以上入出金等が確認できない預金等を活用して民間公益活動を促進し、社会課題の解決に資することを目的とする事業です（「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律（休眠預金等活用法）」にもとづいて実施されています）。

主な目的は（1）国及び地方公共団体が対応することが困難な社会課題の解決を図ること（2）民間公益活動の自立した担い手の育成並びに民間公益活動に係る資金を調達することができる環境を整備することです。

「実行団体」の活動を「資金分配団体」が資金面・非資金面の両面で伴走支援し、目標の実現を目指します。



● 本事業「あらゆる子どもの育ちを保障する地域総動」のポイント

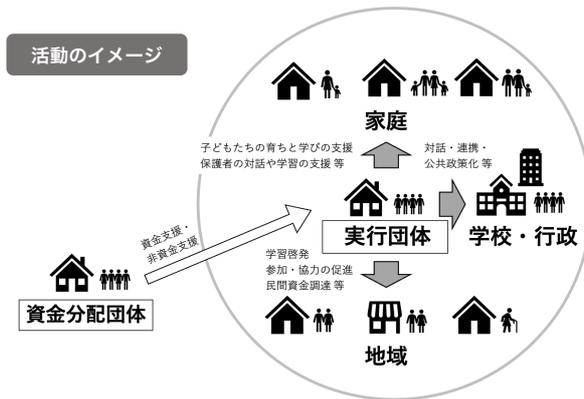
○ 課題認識と事業概要

既存の学校教育になじめない子どもたちの不登校や自尊心の低下、保護者の孤立などが大きな問題となっています。

この背景には、子どもたちが育つ三領域、すなわち地域、家庭、学校のすべてにおいて、育ちと学びを支える力が低下していることがありとされています。

「子どもの人権」や「教育機会確保法」などへの理解不足、自然体験や生活体験の貧困化も要因とされています。

本事業では、活動拠点の整備、人々の認識の更新や参加の機会づくり、活動を支える仕組みづくりなど、子どもたちの育ちと学びを支える地域を醸成する活動に対し、資金的支援（助成）と非資金的な伴走支援を行います。



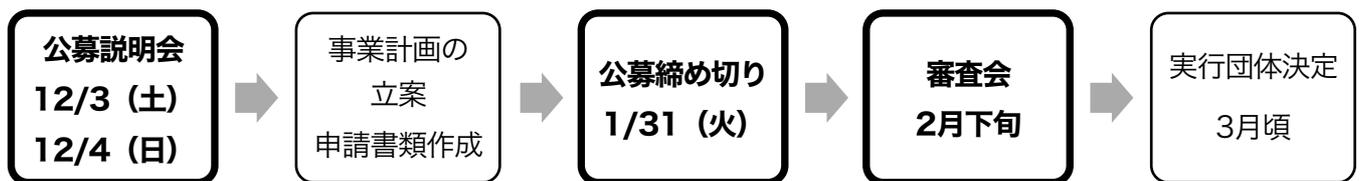
○ 目指す地域像（5～10年後を想定）

子どもの育ちと学びを支える人々の、豊かなつながりが地域に醸成されており、活動を支える公共政策と民間公益基金（コミュニティファンド）も存在している状態を目指します。あらゆる子どもが安心して、自信をもち、自由に育ち学ぶことができる地域になっていることが目標です。

○ 実行団体の活動内容の想定

目指す状態	←	活動内容
1) 活動拠点が整備されている	←	活動拠点の整備
2) 子どもたちと関わる地域の大人が増えている	←	子どもたちと地域の大人の関わり合いの創出
3) 子どもたちが安心できる居場所や学びの場が地域に多様に存在している	←	地域の人々の参加と協力の促進
4) 実行団体の活動に寄付が寄せられている	←	成果の可視化 情報発信と寄付募集
5) 公共政策化と公的支援が検討または実施されている	←	政策提言
6) 自宅以外に行く場所のない子どもの存在を地域で把握し見守る用意ができている	←	学校や行政などとの連携構築

● 公募のスケジュール



○ お問い合わせ・ご相談窓口

特定非営利活動法人 碧いびわ湖 〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦3

E-mail koubo2022@aoibiwako.org TEL 090-3495-7599 (平日9:00~17:00) 担当 村上 悟